

# 大桑 第68号 7月号 まさたか



さかえく せかい か  
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・本郷台駅・港南台駅のいずれかで！

市議員2期目

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

よろしくお願ひします！

## 市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑**まさたか**の政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

## 燃やすごみの収集回数！

燃やすごみの収集回数が、今月と来月(7月と8月)は週3回になります。  
地域によって回収する日が違いますので、ご確認下さい。  
また、9月からは再び週2回収集になりますのでお気をつけ下さい！

## ドリームランド跡地！

大桑新聞5月号でドリームランド跡地に作った墓地の件をお知らせしましたが、今年度の書類の配布期間と申込期間が決まりましたので、ここでお知らせします。  
書類の配布期間と申込期間ですが、両方とも7月15日(火)から8月15日(金)となっております。申込が多い場合は抽選となりますので、ご了承下さい。  
最後になりますが、申込書は区役所などで配布することになっております。

## 大桑新聞

プロフィール

大桑 正貴(まさたか)

第68号(7月号)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

<http://m-okuwa.net/>

E-mail : [m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp](mailto:m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp)

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

趣味 : サッカー、バスケットボール

家族 : 妻、子(2人)、マメ(猫)、グリ(犬)

(マメとグリはそれぞれの実家にいます)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

## 5月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成20年度5月現在の政務調査費累計残高は **3,951円**です。

今回の使用金の内訳

郵便代	0円	書籍代等	7,532円
大桑新聞印刷代等	264,306円	文具費等	1,150円
勉強会代等	103,000円	新聞代	7,170円
通信費	17,742円	事務所費等	141,079円
交通費	68,550円	道路使用料(5月分)	4,000円

5月の支出合計は

**614,529円**です。

### 近況報告

平成20年6月19日(木)に第2回定例会(議会)が終わりましたが、次の定例会(第3回定例会)は、平成20年9月4日(木)から9月19日(金)で開催される予定となっております。

また、平成19年度の決算特別委員会が第3回定例会に引き続き、9月26日(金)から10月15日(水)で開催される予定となっております。

この議会と特別委員会については日程が決定しだい大桑新聞でお知らせします。最後になりますが、先月号で所属する委員会についてお知らせしましたが、正式に「水道・交通委員会と青少年・市民スポーツ特別委員会」に所属することが決まりましたので、ここで改めてお知らせします。

### 振り込め詐欺

大桑新聞4月号で今年になって振り込め詐欺が増えているとお知らせしました。平成20年3月までに栄区内で7件、約2,100万円の被害が出ており、3ヶ月間で平成19年分の被害額、約2,900万円を超える勢いでした。4月・5月は少し落ち着きましたが、また6月に入って中旬までに7件の被害があり今年の合計被害額が約3,380万円となり半年で昨年の被害額を超えてしまいました。是非、この事実を他人事とは思わず、十分、気を付けて頂ければと思います。もし、いつもと違う電話などがあったときはすぐに周りの方に相談して下さい!

### 後期高齢者医療制度

平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まりましたが、横浜市においては10月以降の天引きとなります(現在は口座振替か納付書での支払いとなっております)。この制度については賛否両論ありますが、私は、この制度は世間で批判されるほど悪い制度だとは思っていません。(国の説明が足りなかったという面はあったと思います)。少子高齢化が進み医療費が増大する中、健康保険制度を守り高齢者医療にどれだけ費用がかかるかをはっきりさせるという意味でも必要な制度だと思います。もちろん、この制度により生活ができなくなるという状態は本末転倒ですので所得が低い方への十分な配慮は必要だと思いますが、子や孫の世代まで医療制度を維持するためには国民全体で費用負担をするという考え方は必要だと思います。また、日本は世界の中でも例がないほど高齢化が進んでいます。そういう意味において世界に例のない制度を日本が作り、世界に模範を示しても良いと思います。最後になりますが、この後期高齢者医療制度は、公費で5割・現役世代が加入する医療保険から4割を負担し、残り1割を高齢者全体で負担して頂くというものです。むやみに保険料を上げようというものではありません。ご理解頂ければと思います。